

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Pembrolizumab(6週毎)+PTX(3投1休)療法

12週毎 コース予定

【進行・再発】乳癌

主治医 指導医 HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()

スケジュール

	day1	8	15	22	29	36	43	50	57	64	71	78
キイトルーダ(ペムブロリズマブ) 400 mg/body	↓						↓					
パクリタキセル 90 mg/m ²	↓	↓	↓	休	↓	↓	↓	休	↓	↓	↓	休

注意 * ペムブロリズマブはインラインフィルター(0.2または0.22 μm)を使用すること

* 他剤使用時はペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること

* パクリタキセルはインラインフィルター(0.2又は0.22 ミクロン)を使用し、DHEPフリー点滴セットを使用すること

* アルコール過敏 有・無

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1, 43

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ① 生食500 mLにて血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② キイトルーダ 400 mg + 生食50 mL | 点滴静注30分(130 mL/時間) |
| ◎メインの生食でフラッシュ | |
| ③ レスタミン 10 mg 5錠 | 内服 |
| ④ ファモチジン注 20 mg | 側管静注 |
| ⑤ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ◎メインの生食でフラッシュ | |
| ⑥ パクリタキセル + 5%糖液 250 mL | 点滴静注60分(250 mL/時間) |

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

day 8, 15, 29, 36, 57, 64, 71

- ① 生食500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② レスタミン 10 mg 5 錠 内服
- ③ ファモチジン注 20 mg 側管静注
- ④ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注

◎メインの生食でフラッシュ

- ⑤ パクリタキセル + 5%糖液 250 mL 点滴静注60分(250 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	コース		
	day1	day8	day15
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓		
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			
	day29	day36	day43
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻			↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			
	day57	day64	day71
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻			
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			

	コース		
	day1	day8	day15
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓		
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			
	day29	day36	day43
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻			↓
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			
	day57	day64	day71
月日	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻			
パクリタキセル 開始時刻	↓	↓	↓
確認			